



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県共助SDGs

コバトン記者団通信

本通信では、令和3年度共助SDGsコバトン記者団の団員たちが活動終了後に作成した活動レポートを発信していきます！

第1回活動：カードゲーム「2030 SDGs」

10月17日(日曜日)大宮ソニックシティ会議室にて、共助SDGsコバトン記者団第1回目の活動としてカードゲーム「2030SDGs」を使った学習プログラムを開催しました。

カードゲームを通して、「SDGsの目標を達成するためには周りとの協力が大切」ということを体験的に学んだ有意義な活動となりました。



なお、詳細については、本事業受託者である株式会社シュケットのホームページに活動報告を掲載しておりますので、下記URLよりご覧ください。

https://www.chouquette.co.jp/kobatonkisyadan_report01/

団員の活動レポート

※活動後に参加者が作成したレポートから抜粋しています。

初めて知ったこと・わかったこと

- SDGsという活動を初めて知った。SDGsに17個の世界の目標があることがわかった。
- カードゲームで目標が一人一人違うことから、現実の世界も、一人一人目的が違うことがわかった。
- 目標を達成するには「協力」が一番大切なのだと感じた。
- 何かを改善するためには、何かを壊さなくてはいけない場合もあることを知った。



- 2回目のゲームを行った際、周りの人と取引をして互いに必要なものを交換し合うことで目標を達成することができた。目標を達成するには相互協力が必要不可欠だと分かった。
- 個人としての目標を達成するのは簡単だったけど、世界全体の目標を達成するのは難しい。だからみんなの協力が大切。
- 経済が回るうえで、自然環境・社会環境が悪くなることもある。バランスをとりながら行うことがとても大切だと思った。

SDGs達成に向けて自分でできること・家族や友人 など周りの人と協力できること



- ・ 使えるものは捨てずに再利用する、感謝して食べる。
- ・ リサイクルなど。電気・水を大切にする。
- ・ 母や兄が着れなくなった服をおさがりとして私が着たり、別のものに変えて、もう一度使うなどの工夫をしたい。
- ・ 個人として生きやすいよりも、みんな生きやすいと思えるような目標をつくり、実行する。
- ・ エコなものや暮らし方の情報を共有し合う。
- ・ マイバッグやマイボトルなど、マイ〇〇運動を心掛ける。

これからの活動に向けての意気込み

- ・ 「楽しみながら」取材していきたい！
- ・ 緊張しないではっきり意見を言いたい。
- ・ 取材をしていままでも知らなかったことを知ったり、グループの子と話して意見を深め合ったりしたいです。
- ・ SDGsの達成を目指して私ができることを見つけるのはもちろん、もっともっとクラスメイトや家族に共有できるようにがんばります。
- ・ SDGsから学んだことを生活や行動に活かしたい。楽しく頑張りたい！
- ・ 高校3年生として大人のような当たり前を踏まえた意見ではなく、一からひとつひとつの課題に取り組んでいきたいと思います！



お問合せ先

主催/埼玉県県民生活部共助社会づくり課 受託/株式会社シュケット

TEL 048-830-2819 FAX 048-830-4751